授業科目名	開講年次	開講時期	単位数	時間数	実務経験
精神看護学援助論Ⅰ	2年次	前期	1	30	有

科目責任者	宇原浩次
授業概要	精神疾患によって、入院をしている患者の看護方法とその意義について学び、更に看護にいける感情労働と看護師のメンタルヘルスについて考察する。
目標	精神疾患患者の特徴的な症状のアセスメントとプランを理解できる。

授業内容

回	内容	担当	授業方法
1	幻覚・妄想のある患者	宇原	講義
2	病院見学	宇原	演習
3	せん妄　抑うつ	宇原	講義
4	興奮状態　拒絶	宇原	講義
5	引きこもり　操作	宇原	講義
6	自殺　自傷行為	宇原	講義
7	不眠状態　依存状態	宇原	講義
8	認知症	宇原	講義
9	不安　意欲減退状態	宇原	講義
10	攻撃的行為　看護師のメンタルヘルス	宇原	講義
11	脅迫行為　躁状態	宇原	講義
12	解離性障害　パニック障害　接食行動障害	宇原	講義
13	児童　思春期　青年期	宇原	講義
14	身体合併症	宇原	講義
15	まとめ	宇原	講義

履修条件	なし
テキスト	系統看護学講座　専門分野　精神看護学［1］　精神看護の基礎　医学書院 系統看護学講座　専門分野　精神看護学［2］　精神看護の展開　医学書院
参考書	なし
評価方法	試験（100%）